

係のものを紹介する迷惑メールが大  
量に来る(一)

「オークションで新品の紳士服との  
記載があつて落札したが、届いた商  
品はヨレヨレ。相手方は返金に応じ  
ない(70代、男性)

09年頃から、「ベニーオークショ  
ン」というネット上のオークション  
に関する相談が増え、新聞でもたび  
たび報道されるようになった。

新品の電化製品やブランド製品が  
格安で出品されるのだが、まず入札  
のために手数料がかかり、落札でき  
たとしても、それまでにかか  
った手数料を含めると、結局、  
高額な支払いになってしまう  
ケースが多いのだ。

都内に住むB子さん(60歳)  
は、新しいテレビが欲しくて、  
ベニーオークションに初めて  
参加した。

入札にはだいたい50円〜75  
円の手数料がかかる。最初に  
クレジットカード決済で、「コ  
イン」と呼ばれるベニーオー  
クションだけで通用する仮想通貨

を購入して手数料を支払  
う。メールアドレスなどを登

録し、欲しい商品をクリックすると  
入札となる。入札のたびにクリック  
する。

商品の価格は入札する人が決める  
のではなくて、1円ずつ競り上がる。  
そうして最終的に入札した人が落札  
する。ゼロ円からスタートしたため、  
B子さんは軽い気持ちで何度もクリ  
ックしたが、結局、落札できなかつ

た。手数料ばかりを支払い、何か釈  
然としない気持ちだけが残った。  
一般的なネットオークションでは  
個人が商品を出品しているが、ベニ



1人で悩まないこと

オークションはサイトを運営する  
事業者が商品を出品している。この  
ため、利用者からは「サクラがいて、  
落札額を吊り上げているのではない  
か」「入札の手数料を稼ぐだけ稼い  
で、実は最後に落札しているのはサ  
イトの運営事業者なのではないか」  
といった不信感を募らせた声が数多  
く出ている。

全国消費生活ネットワーク・シス  
テムに寄せられたベニーオークショ  
ンに関する相談件数は、09年度が19  
件だったのに対し、10年度(1年1月  
15日まで)は20件に急増した。

しかし、これに対して抜本的な対  
応策などは紹介されておらず、国民  
生活センターでも、「利用は慎重に  
行うこと、参加したら冷静な判断力  
を失わないこと」ぐらいの注意喚起  
をするだけだ。

パソコンを使い始めて間もない中  
高年や高齢者が、知らない間に悪質  
なネット商法に引つかかっている場  
合も少なくない。

中高年、高齢者へのパソコンの使  
い方の指導などを行っているボラン  
ティア団体「老テク研究会」の近藤  
則子事務局長はこう語る。

「アダルトサイトによる被害の場合  
引つかかっても、利用者は外聞が悪  
いから、いわれた通りお金を払って  
しまうケースが多い。人には相談し  
にくいし、ましてや家族には知られ  
たくないということです」

日本人の国民性でもあるのか、被  
害に遭つても、「自分が馬鹿だった  
説明がどこかに書いてあったかもし  
れない」などと思ひ、警察に届け出  
ない人も多いという。

「対応策、注意喚起はたった一つ、  
一人で悩まないこと。会社を定年退  
職した男性は相談する人もいなくて、  
助けてくださいということも苦手な  
ようです。アダルトサイトなどは、  
機械が自動的に請求のメールを送っ  
ているのですから、ほうっておくの  
がいちばん正しい対応です。たいが  
い請求メールはしつこく来ますから、  
着信拒否や迷惑メールとして対応す  
ればいい。そのためには、迷惑メー  
ルの設定の仕方を知っておくことが  
大切です(一)前出、近藤氏

パソコン、インターネットの世界  
も備えあれば憂いなしなのだ。

THEMIS 2011.4

101